（2020 年　お便り書き出し例文）

- 2020 年も、残り１ヵ月となりました。東京オリンピックが開催され賑わうはずの日本でしたが戦後 75 年の中で苦しい時代となった年。色んな事が自粛され、色んな事が起きて人々の動きが目まぐるしく変化しました。そんな中でも、子ども達は新しい生活スタイルを身に付け、園生活を楽しんで過ごしてくれたことに、嬉しく感じるこの頃です。
- １年前はこんなことが起きるとは思っていなかった昨年の 12 月。コロナウィルス感染症が拡がり、瞬く間に発症した月から１年が経ちました。
- 当たり前に生活していたことが、ガラリと変わってしまった 2020 年。「ソーシャルディスタンス」「三密」「with コロナ時代」他にも色々ありますが、コロナに関する言葉を、どれほど聞いたでしょうか。マスクや消毒の必須。マイグッズの持ち出し。かからないように、人にうつさないようにと、一人一人が感染対策を補いながら過ごした今年は、色んな気持ちが胸をよぎったのではないでしょうか。まだ、安心できない感染に気を配りながら、残り１ヵ月を元気に過ごし、たくさんの行事に参加していきたいと思います。
- 師走に入り、今年も残り半月となりました。今年は、世の中が様変わりした１年でしたね。日本では２月から発生したコロナからこんな世の中になるとは、誰も想像できなかったでしょう。生活スタイルも変わり、如何にどう園で過ごすのかを考えた年でした。
- 今年も残す残すこと１ヵ月となりました。今年は、コロナウィルス感染症で色んな事が延期や中止になりご迷惑かけたことが多い中、ご協力していただきありがとうございます。残り１ヵ月の 2020 年。12 月は子ども達にとって楽しい行事がたくさん待っています。楽しい輪を広げながらみんなで話題にして過ごしていきたいと思います。
- 先月よりコロナ禍の状況は、第三波が来たと色んな地域で言われていますね。過去最高の１日当たりの感染者数が更新され、いまだに終わりが見えないコロナウィスルとの闘いに不安な気持ちがありますが、ワクチンが完成しそうな情報も次々に伝えられ大きな希望が見えてきました。
- 子ども達に人気の「鬼滅の刃」。10 月から公開されたにも関わらず、異例のヒットとなり園でも、炭次郎やねずこの話題で保育士も一緒に賑わっています。家族愛や兄弟愛が見られる「鬼滅の刃」ように、１つの目的に向かって色んなことに来年もチャレンジしてほしいなと思います。
- 今年度は、コロナウィルス感染症で様々な事が延期や中止となり、保護者の方々にはご迷惑をおかけしているかと思いますが、今後も出来る限りの行事を

取り入れながら、子ども達の笑顔を多く取り入れることが出来るように過ごしていきたいと思います。

- 新型コロナウイルスだけでなく、冬にかけて流行しやすいインフルエンザやノロウィルス感染症が広がりやすくなります。園では、子どもたちの健康管理・安全対策には十分気を付けていきたいと思います。
- 新型コロナウイルス対策へのご協力をお願いする中ではありますが、引き続き手洗い、うがい、消毒を取り入れながら感染症対策をしながらの保育をしていきたいと思います。